



住所 〒279-0001 千葉県浦安市当代島3-4-32

TEL 047-351-3101

● 病院の概要



病床数	一般 … 340 床	療養 … 0 床	結核 … 0 床	精神 … 0 床	感染 … 4 床
1日平均外来患者数	484 人	医師数(常勤)	199 人		
1日平均入院患者数	267 人	指導医数(再掲)	23 人		

● 妊娠・出産・子育て中の勤務環境

■ 妊娠出産	■ 育児	■ 子育て
当直免除 <input type="radio"/> 時間外勤務免除 <input type="radio"/> 短時間勤務制度 <input type="radio"/>	当直免除 <input type="radio"/> 時間外勤務免除 <input type="radio"/> 短時間勤務制度 <input type="radio"/>	院内保育園 <input type="checkbox"/> 院内学童保育 <input type="checkbox"/>

[*]は「診療科による」等の条件あり、「-」は制度なし

● 臨床研修

■ 2024年度研修受入数	1年目 8名	2年目 8名
■ 処遇 ①基本給 (2024年度)	1年目 301,500 円/月 (361.8 万円/年)	2年目 386,917 円/月 (464.3 万円/年)
②賞与・手当	超過勤務手当有(月60時間までは年俸に含む)	
③当直	回数 4回/月程度	当直料 5,000 円/回(1年目)
④休暇	有給(1年目:10日、2年目:11日)、リフレッシュ休暇(3日)	
⑤保険適用	地域医療振興協会健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険	
⑥宿舎	あり(当センターより徒歩10分圏内)	
■ 出願期間(予定)	2025年6月下旬	~ 2025年7月下旬

【臨床研修の特徴】

当院では、「generalに強く、世界標準の診療を実践できる医師」を育成することを目指しています。中規模の都市型市中病院として、年間10,000台以上の救急車を受け入れる急性期病院である当院では、総合内科研修・一般外科研修ともに臓器別ではなく、多岐にわたるcommon diseaseを同時に経験できます。合併症が生じたり、主訴や主要な問題が変化しても、担当を継続しながら患者さんの課題に総合的に対応することで、診療能力を着実に磨くことができます。また、救急研修においては、常に指導医のサポートのもとでフィードバックを受けながら診療にあたるため、実践的なスキルを着実に身につけられます。

【病院の特徴】

当院は、2009年に浦安市川市民病院から経営譲渡を受け、2012年4月に新棟へ移転しました。外来・入院ともに幅広い診療科を設けており、地域の多様な医療ニーズに対応しています。救急基幹センターとしては年間延べ10,000台もの救急車を受け入れ、一般病棟に加えICU・CCU14床、HCU11床を整備。緊密な医療連携体制のもと、急性期患者の緊急受け入れに迅速に対応し、地域住民の健康と安心を支えています。また、当院は内科・外科・救急科・麻酔科・整形外科の基幹施設として専攻医を募集しています。さらに、全国でへき地医療を展開する地域医療振興協会の強みを活かし、充実した地域研修も可能です。その結果、当院だけでは得られない多様な臨床経験を積み、より広い視野を持った医師へと成長する機会を提供しています。

【プログラム責任者・指導医からのメッセージ】

当院の初期臨床研修プログラムでは、二つの重要な目標を掲げています。一つは、自分の頭で考えて行動できる医師を育成すること。もう一つは、よく遭遇する疾患に標準的な治療を提供できる総合医を養成することです。この両目標に共通するのは、医師としての「考える力」を徹底的に磨くことです。理由は二つあります。まず、2年間の研修で得られる知識や技術だけでは独立した医療を提供するには不十分な面があるため、この期間を「医師としての基本姿勢や思考を身につける場」と位置づけています。次に、指示されたことをこなすだけでは成長に限界があるからです。自ら考え、判断し、学んだ経験こそ、将来にわたる貴重な財産になります。こうした目標を実現するため、当院では総合内科・救急集中治療科・地域医療を中心に総合診療研修を整え、多彩な症例と指導医からのフィードバックを提供しています。東京ベイでの研修が、皆さんの長期的なキャリア形成における大切な一歩となると確信しています。ぜひ当院で、一緒に学び、成長していきましょう。

【先輩研修医からのメッセージ】

当院の研修は、エビデンスに基づいた包括的な基本的診療能力を養うことができるプログラムとなっています。総合内科では10名弱の患者さんの担当医として、診療科の枠に捉われずに複数のプロブレムを抱える患者さんの総合的な病棟管理を学ぶことができます。救急科ではwalk-in患者から救急車搬送患者まで幅広い症例のfirst-touchを、集中治療科では最新のエビデンスに基づいた患者さんの全身管理を経験できます。その他の診療科も含めて、研修中は上級医からの濃密なfeedbackに常に触れることができることも特徴です。将来の専門科に関係なく、医師としての基礎固めをしっかりと行いたい方にはオススメできるプログラムとなっています。ぜひ一度病院見学にお越しください！

● 専門研修

■ 基幹となっている基本領域

内科 <input type="radio"/>	小児 <input type="checkbox"/>	皮膚 <input type="checkbox"/>	精神 <input type="checkbox"/>	外科 <input type="radio"/>	整形 <input type="checkbox"/>	産婦 <input type="checkbox"/>
眼科 <input type="checkbox"/>	耳鼻 <input type="checkbox"/>	泌尿 <input type="checkbox"/>	脳外 <input type="checkbox"/>	放射 <input type="checkbox"/>	麻酔 <input type="checkbox"/>	病理 <input type="checkbox"/>
臨検 <input type="checkbox"/>	救急 <input type="radio"/>	形成 <input type="checkbox"/>	リハ <input type="checkbox"/>	総診 <input type="checkbox"/>		

■ 処遇 ①給与モデル(5年目参考・当直料等込) 約780万円/年

(2024年度)

②休日休暇	有給(1年目:10日、2年目:11日)、リフレッシュ休暇(3日)
③保険適用	地域医療振興協会健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険
④宿舎	あり(当センターより徒歩10分圏内)

■ 連携・関連施設となっている基本領域

内科 <input type="radio"/>	小児 <input type="radio"/>	皮膚 <input type="checkbox"/>	精神 <input type="checkbox"/>	外科 <input type="radio"/>	整形 <input type="checkbox"/>	産婦 <input type="checkbox"/>
眼科 <input type="radio"/>	耳鼻 <input type="checkbox"/>	泌尿 <input type="checkbox"/>	脳外 <input type="checkbox"/>	放射 <input type="checkbox"/>	麻酔 <input type="checkbox"/>	病理 <input type="checkbox"/>
臨検 <input type="checkbox"/>	救急 <input type="radio"/>	形成 <input type="checkbox"/>	リハ <input type="checkbox"/>	総診 <input type="checkbox"/>		

【専門研修の特徴】

救急・集中治療科と総合内科を核に、専門各科や各部門が密接に連携したチーム医療は、当院ならではの強みです。幅広い症例に触れられるだけでなく、複数の問題に同時に取り組む「真の総合力」を身につけることができます。さらに、全国規模の法人である地域医療振興協会のネットワークを活かし、新専門医制度に先がけて地域病院との連携による循環型研修を実施しており、専攻医としての身分も安定した状態で多様な経験を積むことが可能です。こうした仕組みにより、当院の専攻医は地域での一味違った臨床経験を通じて喜びや自信を得て、大きく成長した姿で当院へ戻り、再び研修を深めていきます。内科・外科・救急科・麻酔科のいずれにおいても、国際標準の医療レベルを獲得しつつ、地域医療の第一線でも活躍できる医師を育成する研修体制を整えております。私たちは、こうした多面的な環境のもとで「これからの医療現場に求められる医師」を送り出すため、教育と研修の充実を力注ぎ続けています。ぜひ当院で、多様な経験を積み、高い専門性と総合力を兼ね備えた医師へと成長してください。